

E10A-USB、E10A、E200FおよびE10Tエミュレータ用 エミュレータソフトウェアご使用上のお願い

E10A-USB、E10A、E200FおよびE10T用エミュレータソフトウェア（統合開発環境 High-performance Embedded Workshop版）の使用上の注意事項を連絡します。

1. 該当製品

- (1) E10A-USBエミュレータ HS0005KCU01Hおよび
HS0005KCU02H用 エミュレータソフトウェア
対象マイコン： SuperH RISC engineファミリ（SH-Mobileシ
リーズを除く）
- (2) E10Aエミュレータ
HSxxxxKCM01H、HSxxxxKCM02H、HSxxxxKCI01Hおよび
HSxxxxKCI02H用 エミュレータソフトウェア
対象マイコン： SuperH RISC engineファミリおよびH8Sファ
ミリ
- (3) E200Fエミュレータ R0E0200F0EMU00用 エミュレータソフト
ウェア
対象マイコン： SuperH RISC engineファミリ SH7780シリー
ズおよび SH-Mobileシリーズ
- (4) E10Tエミュレータ HS3048BTCM01HおよびHS3048BTCI01H
用 エミュレータソフトウェア
対象マイコン： H8/300Hファミリ

注： High-performance Embedded Workshop版のみ該当します。

2. 内容

該当製品とHigh-performance Embedded Workshopを使用してプロジェクトを作成し、そのプロ
ジェクトに登録されているCソースファイルをビルドすると以下のコンパイルエラーが発生する場合
があります。

C3305 (F) Invalid command parameter

3. 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に発生します。

- (1) プロジェクトを作成する際、High-performance Embedded Workshop のプロジェクトジェネレータ*の「新規プロジェクト-7/9-デバッガ」ダイアログボックスでエミュレータのチェックボックスをチェックしている。
- (2) (1)で自動生成されたコンフィグレーション名をプロジェクト名として使用している。
- (3) (2)のプロジェクトに登録されているCソースファイルをビルドしている。

* 新規ワークスペース作成のためのウィザード

4. 回避策

High-performance Embedded Workshop のプロジェクトジェネレータの「新規プロジェクト-8/9-デバッガオプション」ダイアログボックスで コンフィグレーション名から丸括弧を削除してください。

例

自動生成されたコンフィグレーション名 : Debug_SH-3(Core)_E10A-USB_SYSTEM
を、Debug_SH-3Core_E10A-USB_SYSTEM に変更する。

5. 恒久対策

丸括弧がないコンフィグレーション名を生成するよう、High-performance Embedded Workshop V.4.01で改修する予定です。

High-performance Embedded Workshop V.4.01を該当製品に同梱します。

また、High-performance Embedded Workshopのオンラインリビジョンアップを 実施します。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。